

Governor's Monthly Letter



2022-2023年度
国際ローターデーマ

大きな夢をかなえた
ロータリーを想像して

Rotary International District 2670
2022-2023 Governor Office
Takamatsu-City, Kagawa Pref.

RI第2670地区 2022-2023年度
ガバナー 八田 光



2022

10

vol.4



西山美なコ
「～ melting dream ～／
高見島パフェ 名もなき女性（ひと）達にささぐ…」
Photo Mitsushige Kida

多度津町の高見島の高台にある古い家の2階にあるシュガーペーストで造形した約350個のバラ。集落の空き家で見つけたグラスに着想を得て、かつてこの島に暮らしていた女性たちに思いを馳せた作品。
高見島で採取された山葡萄など島で採取された植物で色付けされたバラは、時間の経過とともにゆっくり溶け、形を変えていく。

CONTENTS

国際ロータリー第2670地区2022-2023年度 ガバナー挨拶 八田 光	3P
地区だより① クラブ活性化セミナー報告	4P
地区だより② 第2670地区における本年度の「日本POLIO-DAY」の企画とお願い	8P
分区だより 愛媛第I分区・第II分区 米山協議会報告	9P
ガバナー公式訪問報告	11P
ロータリー歴65年 老タリアンのツイート パストガバナー 太田英章（高松南RC）	20P
8月度出席報告	22P
受賞者一覧	23P



● ガバナー挨拶

今年度3カ月を終えて

国際ロータリー第2670地区
2022-2023年度 ガバナー

八田 光

台風14号は今までに経験したことのない強い台風で大きな被害が懸念されましたが、心配されたほどの被害ではなかったように思われます。しかし、被害を受けた地域への支援に尽力しなければなりません。我がことはさておき、まずは困っている方々への支援ということですね。Service Above Self (超我の奉仕) です。

さて、公式訪問は9月で約50のクラブを訪れることになります。ほぼ三分の二を終え後半に入っております。訪問クラブの皆さまに温かく受け入れていただき、心より感謝申し上げます。対面ではなくズームでの会議になることや、諸事情で中止となったこともありましたが、しかし、有益なる活動や計画をお聞きし、それぞれ地域において指導的役割を果たされていることに、さすがはロータリーと敬意を表します。それぞれのクラブで学ばせていただいた良いことを他のクラブへ伝えることもガバナーの責務と考えております。

ウクライナ支援についてはロータリー財団の補助金を活用して消防車購入や仮設住宅の提供を日本の他地区と共同で検討し、仮設住宅の提供を申請しておりましたところ、この度ロータリー財団より400,000ドルが申請の代表地区2750Dに振り込まれてきました。早速、仮設住宅提供の手続きに入ることであります。皆さまのご理解とご協力の賜物です。

10月24日(月)は世界ポリオデーです。7月からRI理事になられた佐藤芳郎様が世界ポリオデーには日本の全地区で何らかのアクションを起こしましょうと提唱されています。2670地区におきましても、今年初めて設置されました公共イメージ向上委員会が企

画して地域社会に「ポリオ根絶」のための活動をアピールします。一つの活動は日程として10月22日(土)を中心に、四国札所八十八カ所詣でを行う計画です。2670地区の多くのクラブが参加してくれる予定です。もう一つは、四国四県のテレビ局で「コロナだけじゃないウイルス根絶へ」(世界の子供たちをポリオから救う!)と題して30分間のプロモーションビデオを作成し流します。皆様のご協力をお願い申し上げます。

プラスチックごみは海の生物に甚大な被害を与えつづけております。これをなんとか少しでも食い止める行動を起こそうと今年度の大きなテーマとして取り上げました。海洋や海岸そして河川、そこへ流れ込む元の森林・山々でのごみ回収、ごみを出さない対策、ごみが危険であることの教育などには地区全体で取り組みたいと思っております。既に取り組まれているクラブやこれから取り組まれるクラブとさまざまですけれども、74クラブの皆様のご協力を是非ともお願い申し上げます。来年5月の地区大会には東京大学の道田教授をお招きし、海洋プラスチック・マイクロプラスチックについての講演を予定しております。ご期待していただき、地区大会への参加をお願い申し上げます。

9月17日(土)のクラブ活性化セミナー(於高松)には、コロナ禍ではありますが多数のご参加を賜り誠にありがとうございました。基調講演を第2750地区パストガバナー水野功様からいただき、三つの分科会ではそれぞれパストガバナーによる講演をしていただきました。研修の成果を持ち帰り、それぞれのクラブで活かしていただくようお願い申し上げます。



● 地区だより①

クラブ活性化セミナー開催報告

地区代表幹事

丸井一馬（高松北RC）

日時：2022年9月17日（土） 10:30～15:30

場所：高松国際ホテル



本年度のセミナーは会長・幹事・会員増強委員長・クラブ研修リーダー・公共イメージ向上委員長と各クラブ5名の方を対象にした初めてとなるセミナーとなり、名称を「**クラブ活性化セミナー**」と改め、開催いたしました。

昨年同様に水野功様（東京飛日野RC）、矢野宗司様（加古川中央RC）を講師にお迎えしパストガバナーの皆様方にもご出席を賜り、台風14号の上陸前に無事に開催出来ました事を心から感謝申し上げます。

議事次第

10:00 受付開始

10:30 開会点鐘

ガバナー 八田 光

10:32 来賓紹介

SAA 岡内誠司

10:34 地区役員紹介

10:35 ガバナー挨拶

ガバナー 八田 光

10:45 基調講演

演題【**元気なクラブを目指して**】

～参加してクラブを活性化しましょう～

講師 国際ロータリー第2750地区

パストガバナー 水野 功様

11:45 質疑応答

11:55 昼食・休憩・移動

13:00 分科会

■第I分科会

クラブ研修リーダー育成セミナー

「クラブ研修リーダーの責務」

～ロータリーの魅力を伝えよう～

パストガバナー 矢野宗司

・会場：讃岐の間

■第II分科会

会員増強セミナー

パストガバナー 前田直俊

・会場：新館2階 瀬戸の間 西

■第III分科会

公共イメージ向上DEIセミナー

パストガバナー 桑原征一

・会場：新館2階 瀬戸の間 東中

※ガバナー・ガバナーエレクト・ガバナーノミニー及び
ガバナー補佐はいずれかの分科会を選択して参加

14:50 休憩・移動

15:10 講評

パストガバナー 水野 功

15:20 ガバナーエレクト挨拶

ガバナーエレクト 吉岡宏美

15:30 閉会点鐘

ガバナー 八田 光

● 地区だより①

【基調講演】

演題 **【元気なクラブを目指して】**

～参加してクラブを活性化しましょう～

講師 国際ロータリー第2750地区

パストガバナー 水野 功 様



午前中の基調講演では～参加して行動してクラブを活性化しましょう～という演題でご講演を賜りました。

午前中の参加者268名が基調講演を拝聴し、昼食後第1分科会（クラブ研修リーダーセミナー・矢野宗司様講師）第2分科会（会員増強セミナー・前田直俊様講師）第3分科会（公共イメージ向上DEIセミナー・桑原征一様講師）に分かれてそれぞれのセミナーを受講されました。

水野 功様の基調講演の中でご自身のメーキャップのご経験をお話になられました。そのお話の中に本年度の国際ロータリー会長のジェニファー・ジョーンズさんがおっしゃっている「心地よさと配慮」のヒントがあるように感じました。

八田 光ガバナーも公式訪問でこの「心地よさと配慮」についてお話をされますが、退会防止や新入会員の勧誘だけに限らず人づきあいを良くするヒントがこの言葉にあるように改めて感じました。

コロナ禍の中、また台風が接近してくる悪天候にもかかわらず参加して頂いた地区のロータリアンの皆様やパストガバナーの皆様ご出席賜りありがとうございました。また、講師の水野功様、矢野宗司様、前田直俊パストガバナー、桑原征一パストガバナーには心より感謝申し上げます。

（代表幹事 丸井一馬）

【第I分科会：クラブ研修リーダー育成セミナー】

第I分科会の「クラブ研修育成セミナー」は演題を**【「クラブ研修リーダーの責務」ロータリーの魅力を伝えよう】**として、講師をRI2680地区パストガバナーであります、矢野宗司様（兵庫・加古川中央RC）にお願いしました。

コロナ禍が過ぎ去ったわけではありませんでしたが2670地区より67名の出席を戴き本会議に続き久しぶりに地区の会合が一堂に会して出来ました事、出席の皆様にお礼申し上げます。

矢野様は昨年に続いてのご講演ではありましたが、大変熱意に満ちた講演でありました。

まず、ロータリーの会員数が二極化している事の現状を説明され、国際ロータリーがどこへ向かっているのかを本年度のジェニファー・ジョーンズRI会長の重点項目のDiversity（多様性）・Equity（公平性）・Inclusion（開放性・受容性）の言葉で示されました。この内、公平性ではイラストを使い平等性との違いを分かりやすく示され、Inclusion（開放性・受容性）こそが会員増強の鍵となると示されました。

印象に残りましたのは、【I serve（個人奉仕）とWe serve（団体奉仕）】と題された投げかけでありました。「ロータリアン個人もロータリークラブも奉仕の理論を実践に移さなければならない。」「IからWeへ。EgoからTeamworkへ」との言葉で、21世紀のロータリーはステージが拡大しており個人奉仕だけでは限界であると示され、その後の【ライオンズ化するロータリー】の題材に繋がりました。



● 地区だより①

また【職業奉仕はロータリーの根幹か?】の題では職業奉仕はプロジェクトの一つとの RI の考え方を示され、日本のロータリーが世界全体のロータリー運動の中で、大きな潮流に取り残され、世界のロータリーの中で孤立していくことが懸念されていると述べられました。

そして【ロータリーの魅力を伝えよう】の題ではクラブはまず、ジェニファー・ジョーンズ RI 会長が重点としてある「大切なのは会員にとっての心地よさと配慮」を第一に考えクラブへの新入会員の入会経路を作り、ロータリーのステージを広げ、また地区としての事業も肯定化することで対外的に魅力を伝える機会も増えるのではないかと述べられました。

大変充実した講演で、とても全てを報告する事は困難ですが全ての資料を隈なくご説明された熱意に感謝申し上げます。ロータリーの移り変わりを20年くらいしか体験していませんがその間にも知らぬ間に流れも変わらざるを得ないという実感を得たセミナーでした。（第 I 分科会 SAA 新名孝司）

【第Ⅱ分科会：会員増強セミナー】

今、日本では非正規雇用が3千万人、貧困者が1千万人といわれ、貧富の格差の開きが世の中を不安定にきています。そしてコロナ禍で社会がいよいよ凋落してきており、それを食い止め、活性化することがロータリーの課題であります。2022-2023年度第2670地区 八田 光ガバナーが掲げた「変化をもたらす人になろう!」という方針には、若者には社会を変える人（変化をもたらす人）になってほしい。その若者を支援できるようになりたい。との思いが込められています。そのためには、まずロータリーの会員を増強することが肝要。

この日は、その会員増強の具体的方策を、前田直俊パストガバナーにご講演いただきました。前田直俊パストガバナーは、坂出東ロータリークラブ所属、2016-2017年度にガバナーを務められました。

前田パストガバナーは、74クラブから集まった81人のロータリアンを前に、整形外科医であられる豊富な医療知識を用いて、ポリオの歴史、現状、ワクチンの普及状態とロータリークラブの尽力について詳細に解説くださり、この活動を広く周知することによってロータリークラブのイメージの向上と認知度を高めることで会員増強につなげていくことの重要性を説かれました。（第Ⅱ分科会 SAA 有吉徳洋）



【第Ⅲ分科会：公共イメージ向上 DEI セミナー】

第Ⅲ分科会は、ロータリー公共イメージコーディネータ補佐 第三地域 第2670区パストガバナー 桑原征一様に「**公共イメージ向上の重要性**」についてご講演いただきました。

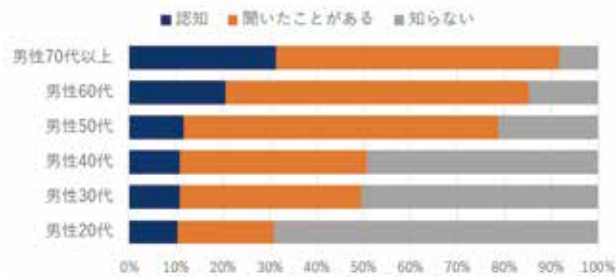
今年度、第2670地区では新しく「公共イメージ向上 DEI 委員会」が発足しました。日本の他地区では既に組織が立ち上がり活動がされております。この委員会の目的は、1. ロータリーの認知度を上げる。2. ロータリーの公共イメージを向上させることです。

私たちロータリーは、地域社会に、また世界によい変化をもたらそうというビジョンに基づき、他者を大切にしたいという心を持って行動しています。そして、地域社会のニーズに合った効果があり長続きするプロジェクトを、世界中にいる仲間とのつながり、また、ロータリー財団の資金を活用して行ってきました。

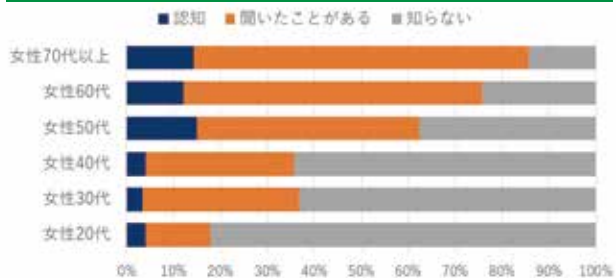
しかし、ロータリーの認知度は、まだまだ低いところにあります。

● 地区だより①

認知度調査(男性・年代別)



認知度調査(女性・年代別)



ロータリークラブとはどんな組織なのか?ということ
を聞かれた時にハッキリと応えられるよう一人一人の
会員が身につけておくことが大切であること、また
ロータリーの活動を発信していく中で新ロゴの扱い
や誰がどのような手段で発信していくかの重要ポ
イントについてご教授いただきました。

今年度は地区の取り組みの中に新たな事業とし
て、10月24日(月)「日本POLIO-DAY」に向けて「四
国八十八か所ポリオ根絶祈願」を実施することにな
り、この事業についてのお話をいただき、更に地区
ロータリー公共イメージ向上DEI委員会の三浦聖人
委員長より詳細な事業内容について、参加者の皆さ
んにご説明をしていただきました。地区会員の皆様
のご理解とご協力を得てポリオデーに向けた初めて
の活動が成功裏に至ることを願いたいと思います。

(第Ⅲ分科会 SAA 坂本厚子)



エクスカーション(屋島寺)



● 地区だより②



2670地区における本年度の 「日本POLIO-DAY」の企画とお願い

ロータリー公共イメージ向上DEI委員会

委員長 **三浦聖人**（観音寺RC）

日頃は国際ロータリー 2670地区の活動に多大なるご尽力を頂き大変感謝しております。

さて、皆さんもご存知の通り、世界ポリオデーにちなんで、日本各地の地区及クラブに「日本POLIO-DAY」の催しを、10月24日（月）または都合のつく日に、全員参加を目指して開催するようRI佐藤理事から提唱されております。

私どもの委員会は、その提唱を受けて、今年度は下記の企画を立てさせて頂き、先日皆様には「四国八十八か所ポリオ根絶祈願」の参加をお願い致したところであります。

この事は、ロータリー最優先事項であるポリオ根絶活動のPRを、日本各地で繰り広げることで、次の様な「複合的効果」を期待しております。

- ①「あと少し」となっているポリオ根絶活動を積極的に推し進める。
- ② ロータリーの公共イメージ向上と認知度を高める。
- ③ ロータリー活動に興味を持つ人たちに入会を勧奨する。
- ④ ポリオ根絶の為にポリオ財団へのご寄付をお願いする。
- ⑤ 個々の会員の参加意識を高め、ロータリーモーメントに繋げる。等々

であります。この企画の趣旨をご理解いただき、数

多くのクラブが参加して頂くことを切にお願い申し上げます。

尚、何度も申し上げていることですが、「四国八十八か所ポリオ根絶祈願」については、各クラブの実情に応じた対応をお願いいたします。

記

1「四国八十八か所ポリオ根絶祈願」

- ・概要 10月22日（土）
決められたお寺に参拝して頂き、
各クラブの実情に応じた活動

2「ポリオ根絶RCの取組」を

四国4県で10月23日（日）にテレビ放映

- ・徳島県（四国放送）午前7時～7時半
- ・高知県（RKC高知放送）
午後5時～午後5時半
- ・愛媛県（あいテレビ）午後3時～午後5時の
間で予定
- ・香川県（RNC西日本放送）午前7時～7時半



● 分区だより

愛媛第I・第II分区 米山協議会

米山記念奨学委員

松本健二 (松山南RC)



【協議会】

司会

米山記念奨学委員 松本 健二 (松山南RC)

1 開会挨拶

第2670地区パストガバナー 桑原征一様 (新居浜RC)

2 米山記念奨学事業説明

地区米山記念奨学 委員 石村 浩 (川之江RC)

3 卓話 (奨学生卓話・カウンセラー挨拶)

グエン ティトゥ マイ

① NGUYEN THI THU MAIさん

(愛媛大学・ベトナム)

カウンセラー 永井東洋様 (伊予RC)

研究内容▷ベトナムで水が当たり前のように蛇口から飲めるようにする研究。

フィン ディップ ティ エン ニー

② HUYNH DEIP THIEN NHIさん

(愛媛大学・ベトナム)

カウンセラー 鶴田直丈様 (松山RC)

研究内容▷リチウム高分子電池に
応用できるような新しい高分子材料の開発

イン シリアン

③ 尹 新亮さん (松山大学・中国)

カウンセラー 重松 宗孝様 (今治RC)

研究内容▷外国人労働者の日本における
少子化・高齢化への影響

ピエ ウォン ティリ

④ PYAE WON THIRIさん

(愛媛大学・ミャンマー)

カウンセラー 芦原伸一様 (松山北RC)

研究内容▷バイオポリマーを使用した軟弱地盤の
改良及び環境に負担のかからない自然に優しい
工法の開発

4 米山奨学生終了式

ファダス ジャンナトゥル

FARDUS JANNATULさん

(愛媛大学・バングラデシュ)

カウンセラー 斉藤 和久様 (西条RC)

5 指定校からの挨拶

松山大学 国際センター事務部

国際センター課 芳野静子様

岡山理科大学 教学・学生支援部

部長 寺田智信様

6 質疑応答

7 講評

愛媛第II分区ガバナー補佐

泉川孝三様 (松山RC)

8 閉会挨拶

地区米山記念奨学委員会 委員

重松宗孝 (今治RC)



● 分区だより

【交流会】

Pre-Dinner Meeting

【夕食会】

開会挨拶・乾杯

愛媛第I分区ガバナー補佐

佐々木敬史様(川之江RC)

中締め挨拶

米山徹朗様(松山西RC)

コロナ禍での開催となりましたが、ご参加いただいた皆様には感謝申し上げます。

当日は感染対策として、検温・アルコール消毒などを徹底して執り行いました。

奨学生のみなさんの卓話におかれましては、非常に難易度の高い、複雑な研究内容で、奨学生のレベルの高さを感じました。

卓話後には、FARDUS JANNATUL(ファダスジャンナトゥル)さんの終了式を、リモートにて行われました。

桑原パストガバナーより終了証が読み上げられ、ファダスさんの挨拶では、2年間の奨学生生活の思い出や米山奨学事業、

カウンセラーに対する感謝も話され、目頭を熱くする場面もありました。

この協議会を通じて、各クラブとの交流を図って頂き、奨学生の皆さんが、さらに研鑽を積み成長していける姿、楽しみです。

奨学生への卓話依頼を、是非とも宜しくお願い致します。



● ガバナー公式訪問報告

東かがわロータリークラブ

8月1日(月) ベッセルおおち



● クラブ紹介 会長：兼岡美佐子 幹事：高田千浪

東かがわロータリークラブは、設立48年目となります。

会員数は現在 24 名と少人数であります、老若男女で仲良く和気あいあいとクラブ運営をしています。

地域行事のジュニアバレーボール大会や、児童施設での餅つき大会など色々ありますが、その中の老人ホームの夏祭りでは、会員が積極的に焼きそばを焼いたり、抜群のチームワークで入居者さんや地域の人に喜んで頂いております。

普段はアットホームな雰囲気ですが、ここぞという時に団結力が強いクラブです。

● 随行者コメント

東かがわロータリークラブはRI承認1974年9月13日で今年48年目を迎え現在24名の会員で運営されています。

2022-2023年度は兼岡美佐子 会長、高田千浪 幹事で女性会長・女性幹事で構成されておりとてもアットホームな雰囲気のクラブでした。会員の層も厚く、会員一丸となり地域活性や福祉事業に力を入れていて未来の東かがわのことを考え、活動指針にしておりました。

東かがわ市長も会員に居られ、東かがわが直面している問題として例会会場が東かがわ市内にないということで旧三本松ロイヤルホテルを市民行政の力をひとつにして市運営でここからいろいろな活動や地域活性に繋げるためのビジョンをまもなく創立50年となる節目に取り組みたいという強い意志を会長エレクトと共に語り合いました。とても地域愛に溢れたクラブでありました。(岡内誠司)

香長ロータリークラブ

8月2日(火) サザンシティホテル



● クラブ紹介 会長：大島 仁 幹事：中村浩平

一人当たり米山奨学金拠出額は地区内で上位です。

地区大会、地区研修協議会、IMなどはほぼ全員参加。

例会の出席率が80% (欠席2名) を下回ることはなく和気藹々を続けています。

テリトリーに3市10万人を擁しておりますが、最年長会員が80歳に近いので将来が心配です。

● 随行者コメント

11:30からの会長・幹事懇談会には、高知第I分区ガバナー補佐・曾我博明様、会長・大島仁様、副会長・長野雄一様、幹事・中村浩平様とクラブの現状や課題について話し合いが持たれました。何より第2670地区で最少人数の10名で運営されているとのことで、会員増強や退会防止が重要なテーマであると仰ってました。しかしながら12:30分からの例会には8割の8名の方が参加され会員が少ないが故に、それぞれが重責を担っており、スキルも上がっているとの自負もうかがえました。近々に50周年を迎える歴史のあるクラブでしたが、会員数だけでは測れないクラブの可能性を感じさせていただきました。(新名孝司)





● ガバナー公式訪問報告

安芸ロータリークラブ

8月3日(水) ホテルTAMAI



● クラブ紹介 会長：小松 亮 幹事：並村 努

安芸RCの創立は一九六二年、高知県内で三番目、地区内では二十一番目です。現在会員数は二十名。会員数は過去五年間で十五％減少しています。青少年奉仕事業として「少年サッカー大会」をこれまでに二十一回開催しました。創立五十周年事業で安芸市の市道脇に「紫陽花」を植え、環境美化という形で社会奉仕をしています。

● 随行者コメント

今年5月に創立60年を迎え、高知で3番目に出来た歴史あるクラブで、会員数20名、うち女性会員2名、会員増強で本年度1名の増員は確定です。

クラブ計画書最後のページに「安芸ロータリークラブの歌」が掲載されています。クラブ独自の歌で45年ほど前に当時の会員が作り、現在も年に数回ピアノの伴奏で合唱するそうです。

また、夜間例会は年3回、9月に観月句会、12月忘年会、4月花見例会で9月の観月句会は飲み会かと尋ねると、全員参加の句会で、一人2句以上持ち寄り、優劣を競い、優秀な作品には賞を出しているようです。高尚で真面目なクラブの印象を受けました。

岩崎弥太郎生誕地のクラブと意識して運営されているのかなとも思いました。
(中塚康裕)



中芸ロータリークラブ

8月4日(木) さくら



● クラブ紹介 会長：藤原英俊 幹事：坂本 雅

当クラブは、会員数13名の少人数で運営しています。会員の死亡や退会により会員数が減少傾向にありますが、個々の会員の役割の明確化や連携強化を語り、小さいクラブですが、クラブ運営を活性化させていきます。従来からの課題である会員増強についても取り組んで参りますが、自営業者や会社役員が少ない地域であるため、困難な状況が続きそうです。また、2023-2024年度には、創立60周年を迎えております。会員一丸となって周年行事に向けて取り組んで参ります。

● 随行者コメント

到着すると、中芸RCの皆様が炎天下にもかかわらず、並んで迎えて下さいました。中芸RCの皆様は、会員同士の思いやりが深いなど、お会いしてすぐ感じました。八田ガバナーのお話に、時折うなずきながら熱心に、聞いておられる姿が印象的でした。RCは地域それぞれの文化や思いが、詰まっていると勉強させて頂きました。
(尾崎速音)



● ガバナー公式訪問報告

徳島北ロータリークラブ

8月8日(月) ホテルグランドパレス徳島



● クラブ紹介 会長：田尾貴美子 幹事：仁木久智

『とても品の良いクラブ』です。
会員同士とても仲が良く、例会の内容も季節に合わせて企画し、卓話にも積極的に参加しています。例えば、コロナ禍でのお花見、バレンタイン例会、ホワイトデー例会、クリスマス例会など、楽しい企画を実施してきました。

ゴルフクラブ『北斗会』、親睦クラブ『大聲会』も活発に活動し、会員の結びつきを一層深めています。

● 随行者コメント

徳島北ロータリークラブは田尾貴美子会長によれば「とても品の良いクラブ」だそうで、会員同士の親睦もよく行われとても仲の良いクラブだそうです。しかしながら会長はコロナ感染の疑いがあり欠席され、また仁木久智幹事もコロナ感染のため欠席でした。代わりに元ガバナー補佐の美馬光男会員はじめ次期会長予定者、幹事予定者の方たちに対応していただきました。

徳島北ロータリークラブはRI加盟承認が昭和53年1月11日で44年目を迎えます。会員数は31名で、そのうち女性会員が6名在籍され女性比率20%を占められておりました。主な奉仕活動は社会福祉法人「ハートランド」の支援、「アドプトプログラム吉野川」の堤防清掃などを行っています。また、例会もバレンタイン例会、ホワイトデー例会などもあり会員相互の親睦を大切にしているクラブだと思いました。（若宮達也）



徳島眉山ロータリークラブ

8月8日(月) ホテルサンシャイン徳島



● クラブ紹介 会長：樫原道治 幹事：濱田憲一

当クラブは2022年1月に創立13年(2009年1月8日創立)を迎え、現在会員数13名の小規模なクラブであります。しかしながら、ベテラン・中堅・若手会員(平均年齢50.9歳)でバランスよく構成されており、他クラブに劣ることのない団結力を強みに、会員各人が高い意識を持って活動しています。

● 随行者コメント

このクラブの方々は、会長幹事懇談会から多くの方が参加してくれました。

やはり課題は会員の増強に苦戦されていました。(現在会員数13名)数年後には20名にしていける事が目標とされています。

ただ、増強するだけでうまくいくのか?という課題もあるようで、会員数が少ないため、入会1年目で理事にならなくてはならず、ロータリークラブに入会してすぐに理事になるのは難しいという課題もあるようで、大変難しい問題だなと感じました。

アットホームなクラブなので、是非とも会員数20名目標という課題をクリアして頂きたいと思います。（尾本伸矢）





● ガバナー公式訪問報告

今治南ロータリークラブ

8月9日(火)

今治国際ホテル



● クラブ紹介 会長：山本敏明 幹事：河上亮一

当クラブは、本年60周年を迎えます。会員交流の場として「温故知新の会」という親睦会を開催しております。1971年より長期交換プログラムに取り組んでおり、事業再開に向けて準備をしています。本年の地区補助金は、「子ども食堂支援プロジェクト」として、冷凍ストックを市内の各団体に寄付し、その際、会員からもフードドライブへの協力を頂きます。

● 随行者コメント

本年創立60週年迎える愛媛有数の名門クラブその歴史を感じさせるクラブで、例会の運営も秩序ある進行で無駄がないと感じられた。

会長の下、最高齢は94歳檜垣俊幸氏【今治造船社主】を含め、平均年齢62歳とバランス良い会員構成となっており、安定したロータリー活動を行っていた。

又国際ロータリー世界大会への関心も深く、毎年参加している強者もいます。

例会場の今治国際ホテルは檜垣俊幸氏がオーナーであり、さすがに食事も含め万全の感染対策がなされており、少なからず羨ましく感じた。

(増田慎吾)

北条ロータリークラブ

8月9日(火)

北条商工会館



● クラブ紹介 会長：篠原成行 幹事：井上貞人

残念ながら現在11名の会員しかいないのが一番の特徴です。

会員増強も考えてはいますが、松山市との合併はしましたが旧北条市としては企業数も少なくはかどっていません。また、会員の高齢化もあり積極的に増強しようとする気運も芳しく感じられません。

少人数の上出席率も高くなく外部卓話を依頼するのも憚られるような状況で、中心であるべき例会も開催はしていま

すが殆どが会員卓話となり刺激が乏しい状態です。そのような状態の例会に候補者をお招きしても入会動機にはなり辛く、工夫が必要だと感じております。会員と協議をして数人を一度にお招きして魅力を伝える例会を開催すべきだと考えております。また状況が許すなら酒席を交えても効果的ではとも考えております。

行事としては交通茶屋を継続的に行っていましたが、警察のご協力を得て会員経営の子ども園の子どもたちと保護者方などに行っていたため、コロナ禍で2年間は開催できていません。今年こそはと思っていたのですが、困難な状況です。

このまま惰性で活動していればと消滅の危機感は強く感じております。同一地区にあったライオンズクラブも解散してしまいました。私はロータリーの素晴らしさの一端を垣間見た経験から是非とも継続していきたいと考えております。

個人的な観相となっておりますことを許していただければと思います。詳しくは計画書をご高覧下さい。

● 随行者コメント

今年創立52年を迎えるが高齢化が進み会員数が減少。残念ながら会員数が少なく積極的な活動が思うようにいかない。新型コロナウイルスの蔓延から50周年の事業も中止せざるを得なかった地域貢献の意味で子供達の協力を得て交通茶屋等の活動を行っていたが、コロナの影響で現在は中止している。状況をみて復活したいと考えている。ただ少ない会員数のため会員相互のつながり、結束も堅いと思われる。会長はロータリー歴50年のベテランで、前向きに新たな活動を模索している。

(増田慎吾)

● ガバナー公式訪問報告

高松南ロータリークラブ

8月10日(水) JRホテルクレメント高松



● クラブ紹介 会長：白井克彦 幹事：谷本昌英

2022-2023年度 高松南RC方針

【イマジンロータリーを実践し、その楽しみをみんなのために】

- ・ 今期66年目であり、5人のガバナーを輩出しており、次の70周年に向けて準備中。
- ・ 親睦：2020年からのコロナの影響で、RCで1番大切なフェローシップが弱まったと感じているので、今期はもう一度活気ある楽しいクラブへと変化(※八田ガバナーの『変化をもたらす人になろう』)する。
- ・ 奉仕：2020年6月に米山奨学寄付額が6,000万円達成クラブ。また、R財団は累計寄付総額が\$332,795
- ・ 会員増強：白井会長入会年度の72名(現在59名)を目標とする。
- ・ 例会出席率：前年平均が78.58%。今期は目指せ88%。そのために会長自身がメンバーに声をかけ、一緒に他クラブの例会へ参加しMake Upの楽しさも伝えていく。

● 随行者コメント

高松南クラブは本年度で創立66年目を迎え会員数は今59名です。白井克彦会長は本年度会員増強を強く推し純増10名を目標に既に5名は確定しているようです。

又今までは米山奨学生に力を入れていたが、ロータリー財団にも力を入れ寄付金150%+ポリオ30%を目標に頑張るそうです。

(赤松昭信)

坂出東ロータリークラブ

8月17日(水) 坂出グランドホテル



● クラブ紹介 会長：鎌倉克英 幹事：福島啓之

当クラブは、本年度設立54年目になります。当クラブ独自の活動として、①坂出地区の小学校5年生を対象に「未来への手紙」、②坂出市ドッチボール協会が主催する「水無月カップin坂出」の共催、③MOA中讃児童画作品展の共催があります。また、1988年から木更津東ロータリークラブとの交流活動、2018年から「坂出東四国ロータリー衛生クラブ」活動を行っています。

● 随行者コメント

坂出東ロータリークラブはクラブ創立1969年2月20日、RI承認1969年4月3日で今年53年目を迎え現在43名の会員で運営されています。

2022-2023年度は鎌倉克英 会長、福島啓之 幹事で構成されており本年度、会長の熱い思いの中、運営をされておりました。

会長の方針はとても前向きで、このコロナ禍の中例会を安全に開催してロータリーの精神、魂を会員に伝え更なる高みを目指しクラブを盛り上げておりました。

会員同士の関係も良く会員増強にも力を入れ女性会員の拡大に更に力を入れ、会員数を更に増やす考えを持たれておりました。

2023年5月開催予定のRI国際大会メルボルンにも前向きに参加の意向を示されておりロータリー活動の熱意を強く感じました。

(岡内誠司)



● ガバナー公式訪問報告

徳島東ロータリークラブ

8月18日(木) ホテルサンシャイン徳島



● クラブ紹介 会長：原 秀樹 幹事：池田 浩

当クラブは「親睦の東」と称され、親睦を深めることを第一義として運営しており、通常例会、家族例会、親睦旅行、夫婦同伴忘年会などで親睦を深めてまいりました。親睦以外でも徳島市立高校生に対する奨学金制度(2017年～)や、医療的ケア児のご家庭への支援(非常災害時用バッテリーの寄付 2022～)を行っております。

● 随行者コメント

徳島東ロータリークラブは原秀樹会長の下、来年5月に55周年を迎えられる歴史あるクラブです。現在会員数59名で運営されています。2022-2023年度のテーマは「想像、そして創造へ」です。ロータリーの中核的価値観の下、メンバー自身が「徳島東ロータリークラブを想像「IMAGINE」し、さらに小さな一歩からでも創造「CREATE」するクラブを目指されています。その中身はクラブ独自の地元高校生の奨学生制度にはじまり、医療的支援でバッテリーを寄付されるなど、目に見える形を地域に残してこられており、地域になくてはならない団体として活躍されています。

例会の雰囲気もアットホームで会員さん同士の熱い絆が感じられました。
(有吉徳洋)

御所ロータリークラブ

8月19日(金) セントラルホテル鴨島



● クラブ紹介 会長：河野真司 幹事：吉川公生

会員25名のこじんまりとしたクラブです。ベテランの会員と中堅の会員と新入会員とが協調しながら、和気あつとした雰囲気で開催の例会や行事に参加しています。例会の食事中は、あちこちの席で近況やアクシデントの話に会話がはずみ、食後は卓話や委員会の報告に耳を傾け、何時もあつと言う間に例会の時間が過ぎます。

● 随行者コメント

土御門天皇に所縁のある「御所」の地の御所ロータリークラブを訪問しました。

11:30からの会長・幹事懇談会には、徳島第Ⅱ分区分ガバナー補佐・澤田篤也様、会長・河野真司様、副会長・安友幸夫様、幹事・古川公生様とクラブの現状や課題について話し合いが持たれました。会員の高齢化や会員増強に課題があるとロータリークラブ共通の悩みを抱えつつも年長者の方も元気、また女性会員が全会員25名中、4名在籍され華やかな感じがしました。インターアクトクラブとの関係も良好で、2つの事業も共同でされているとの事。

これらは、RI会長のジェニファー・ジョーンズの言う「大切なのは会員にとっての心地良さと配慮です」をクラブ内外に実践されているからこそその表れではないかと思いました。
(新名孝司)

● ガバナー公式訪問報告

高松東ロータリークラブ

8月23日(火) リーガホテルゼスト高松



● クラブ紹介 会長：蔭久正順 幹事：野村慎二

スポンサークラブの高松RC・高松南RCさんのご助力の基、昭和43年7月17日に創立し、今年で55周年を向かえます。4年ほど前までは60名弱の会員数を有していましたが、コロナの影響などで、ここ数年で約10名の減となり、現在の会員数は46名です。うち女性会員は3名です。

クラブ内での会員の関係は良好で、楽しい雰囲気ではありますが、ここ数年外部との交流をあまり行っておりません。(姉妹クラブありません) 今後は他団体さん、又地域との交流事業を増やす必要があるように思います。

会員の高齢化も進み、あと数年でかなりの数の会員減が見込まれており、とにかくにも会員の退会防止と新入会員の勧誘が最大の課題です。



● 随行者コメント

高松東ロータリークラブは高松市で3番目に創立された老舗クラブで、来年度創立55周年を迎える。7～8年前までは会員数60名を超えるクラブであったが、その後自然減少、コロナ下の会社による対外活動自粛要請による減少が重なり、現在は50名を切る会員で運営されている。同クラブの伝統であろうが、例会運営等会員相互の顔が見えるファミリー的なクラブ運営がなされているものと感じられた。とりわけ、

年間出席率100%を30年以上(40年以上かも知れないとのこと) 継続していることは、他クラブが到底及ばない同クラブの特筆すべき特徴であり、会員相互の出席に対する意識の高さ(自然にできているとのこと)、団結力の強さを改めて実感した。

対外的な奉仕活動はここ数年低調な様子であるが、今年度5～6年振りにプラスチックごみの海岸、河川での清掃の奉仕活動を再開されるとのことであった。(堀井 茂)

善通寺ロータリークラブ

8月24日(水) 善通寺商工会議所



● クラブ紹介 会長：葛石 智 幹事：仙頭志朗

善通寺ロータリークラブは1968年8月4日創立され、本年55周年を迎えます。会員総数36名 正会員35名、名誉会員1名です。今年のテーマは「未来の善通寺ロータリークラブをイメージしよう」で、100年を見越した持続可能なクラブにしてゆくために、会員同士の「つながり」を深めることにしています。

● 随行者コメント

八田光ガバナーは、8月24日に原 将嘉ガバナー補佐とともに善通寺ロータリークラブを訪問いたしました。善通寺ロータリークラブはRI承認1968年8月19日で、本年55周年を迎え、現在、葛石 智会長、仙頭志朗幹事のもと全35名の会員で運営されております。会場は商工会議所会館で、ライオンズクラブも同じ会場とのこと。訪問当日は27名が集い、拍手で迎え入れて下さいました。

このクラブの課題は会員増強と女性会員確保。善通寺特有の基盤問題として市の中央部が善通寺、自衛隊、国立農業試験場、大学、行政施設等に大きく占められ、経済活動の隆盛を妨げていると感ずること。

一般状況として、日本の元気のなさ、少子化、都市偏重等の問題は他クラブでも痛感するところですが、当地には昔の軍都の後遺症のようなものが加わるようで、難しい状況の中、課題の達成に向け地歩を固めていってほしいと感ずる分、さらなるご尽力を期待したいと思ひます。

(平井範明)





● ガバナー公式訪問報告

高松ロータリークラブ

8月25日(木) リーガホテルゼスト高松



● クラブ紹介 会長：大平 昇 幹事：松本龍太

創立は、昭和12年7月24日、会員数は、ガバナー公式訪問時において、89名であり、うち女性は、8名です。毎週木曜日の昼、例会を開催しています。歴史と伝統を大切にしつつ、例会動画を撮影する等、新しい試みも取り入れています。会員間の結束を第一義とし、その一方で持続可能な柔軟性も意識して、豊かなロータリー活動を遂行できるよう、日々、努めて参ります。

● 随行者コメント

高松ロータリークラブはRI承認が1937年9月7日で、香川県で最初に創立されたクラブです。現在89名の会員で、うち女性会員が8名と約10%の占有率となっています。

本年度のテーマは、「ロータリーの日常を取り戻そう」でコロナ禍が続く中、様々な工夫を凝らしながらホームクラブでの出席率は75%を超えメイキャップ等も含め100%の出席率を維持されています。会長の方針も未来を見据えた方針を掲げておりマイロータリー会員全登録やHPを活用した会員拡大を考えておりました。

高松ロータリー会員で地区青少年奉仕委員会インターアクト委員会に出向されている中村秀樹さんの熱い思いも聞くことが出来、とても前向きで情熱溢れるクラブでした。
(岡内誠二)

高知西ロータリークラブ

8月26日(金) ZOOMにて開催



● クラブ紹介 会長：藤田 理 幹事：植田泰正

高知西ロータリークラブは1970年9月高知南ロータリークラブをスポンサークラブとして22名のチャーターメンバーにより創立されました。現在は1名のチャーターメンバー含め74名の会員で運営しております。

今年度は「コロナ禍の2年を取り戻そう」をテーマに新年度から取り組んでおりますがこの夏の罹患者増に足元をすくわれかねない状況です。コロナに闘いを挑むわけにもいきませんが高知西ロータリークラブの伝統である「親睦の西」の継承に力を注いでいく運営を続けて行きます。

● ZOOM同席者コメント

8月26日、生憎、高知県内にコロナ感染症特別警戒の発出により休会中のリモートにて、会長、副会長、幹事、副幹事それにガバナー補佐に御参加いただきました。会員数74名で今年度5名の増員を計画。奉仕活動として、森林保全活動を行う「協働の森」、仁淀川下流域での清掃活動、会員の配偶者による市内清掃活動を行う「金曜会」と多彩な活動をしておられるのが印象的でした。今後はSDGs推進を企図されているとのことでした。
(鴨井 敦)

● ガバナー公式訪問報告

新居浜南ロータリークラブ 8月30日(火) リーガロイヤルホテル新居浜



● **クラブ紹介** 会長：渡辺 均
幹事：曾根正夫

ロータリー活動の神髄である「心地よさと配慮」を基本に据え、地域社会を中心に奉仕の精神を実践いたしたい。

コロナに見舞われ、活動が停滞、会員減少、高齢化など不安定要素が充満する状況下、我がロータリークラブが率先して方向性を見出し、少人数ながらも、会員の個性を最大限に尊重したクラブ運営に心掛ける。「ロータリーの基本」を大事にするクラブである。

● 随行者コメント

① 会長幹事懇談会

新居浜南ロータリークラブ会長の渡辺 均様 幹事の曾根 正夫様 次年度会長の岡林 義幸様と会長幹事懇談会が開催され、活動状況や今抱えている課題等が話された。昔は60名近くのメンバーを抱えていたが、チャーターメンバー等の厳しい例会出席条件等で徐々に減少し、今に至るとの事で、現在は16名となっている。内女性会員は3名と割合的には高く八田ガバナーも評価されていた。今後の当クラブの課題はやはり会員増強との事で年寄と児童向けの事業や市民マラソンなどの事業を通じて幅広くPRを行い、会員増強に努めていきたいとの事。

② 例会

新居浜南ロータリークラブ2662回例会が開催され、主に八田ガバナーの挨拶が中心の例会となった。ニコニコでも主にガバナーにお越し頂いた事への感謝として多く集まっていた。事業は八田ガバナーの談話にて、みなさん真剣に聞かれていた。

最後に全員集まっての集合写真があった。

(松本光太郎)





● ガバナー公式訪問報告

大洲ロータリークラブ

8月31日(水) ウェストリバーにし川



● クラブ紹介 会長：井上往美 幹事：二宮 務

大洲ロータリークラブは、第50代井上会長の下、会員数38名(内女性4名)で活動しています。平均年齢61歳と、40代、50代の若手会員から70代、80代のベテランまで、幅広い世代層の老若男女の構成です。

当クラブの特徴は、会員相互が非常に仲が良く、例会も和気あいあいとして朗らかでバランスのとれたクラブだと自負しています。

例会の特徴は、大洲城下の花見例会、夏祭りの花火鑑賞例会、肱川の鵜飼い例会、いも炊き例会、紅葉狩り例会、新年家族会等々、工夫を凝らした例会を開催し、会員の親睦と出席率の向上を図っています。

活動の特徴は、環境美化、献血運動など地域に密着した奉仕活動と、国際交流茶屋・チャリティバザーの売上金をアジアの発展途上国の教育施設建設に寄附する国際的視野での支援活動にも取り組んできました。今後は、青少年の育成活動を継続的に行う予定です。

今年度の50周年記念事業の開催に向けて、相互研鑽を強め、会員一丸となって準備を進めているところです。

● 随行者コメント

大洲ロータリークラブは、現在38名で活動していきまして平均年齢は、61歳一番の年長者は82歳で一番年が若いのは40歳です。この7月には副市長が入会されたそうです。ゆくゆくは平均年齢を60歳を切るようにしたいそうです。このコロナ禍の中は、例会を休会せず会員の安否確認のつもりで途切らせることなく開催され、他のクラブが周年事業を中止する中、10月22日には創立50周年の事業を開催される予定です。

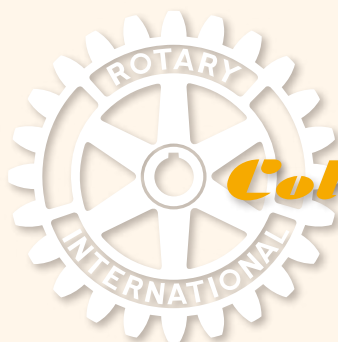
クラブの奉仕事業としては、大洲のお祭りでチャリティーバザーを開催してフィリピンの姉妹RCと協力して学校を建設されたり、なわとび選手権を開催して、青少年育成事業に取り組んでまいります。井上往美会長・二宮務幹事率いるとってアットホームなクラブでした。

(加藤誠史)



● ローター歴65年 老タリアンのツイート

ニコニコ箱



Column vol.4



パストガバナー **太田英章**（高松南RC）

ニコニコ箱には、どの位入れるのが妥当なのでしょうかね。そんな相場なんてありませんよ。日本では、ニコニコ箱（スマイルボックス）とか言って、何か良い事、嬉しい事があった時に喜んで寄付するのですが、米国では、fine box（ファインボックス罰金箱）ですから大違いです。

ロサンゼルスから東へ気の向くままに車を走らせると、2時間程で砂漠地帯となり、空気が乾燥しているので、白い山脈に青黒い空の色コントラストが際立っています。そこはもうパームスプリング。ラスベガスが繁栄するより前に観光地、避寒地として栄えた町です。今は、多くのゴルフ場でにぎわっています。

突然大きなヒルトンホテルが目の前に現れたので、飛び入りで宿泊しました。たまたま、ロータリークラブの例会場になっていて、朝例会をやっておりましたので、翌朝、私たち夫婦でメイクアップしました。

みんな出勤前のラフな服装で、セルフサービスの朝食、全く気楽な雰囲気です。一通りの行事が終わり、ニコニコ箱の順番になったら、一人一人何だかんだと言いながら箱の中へ1ドル紙幣を投入していく。今から30年前の事だったが、それでもタツタの1ドルである。箱が私の前まで来たので、私は「今日みなさんと会えてとても嬉しかったよ」と言って10ドル紙幣を入れたら、皆、オーと言って大きな拍手が起きました。

考えてみると、世界中には様々な国があり、何が高いのか安いのか、基準なんかありません。ないのだが、どうも日本のロータリアンは、5000円札とか10,000円札とか気前よく入れすぎのような感じもするけれど、どんなものなのでしょうかね？

何々、5,000円とか10,000円くらいでケチケチ言うんじゃないよ。今から30数年前、日本が高度成長の絶頂期に浮かっていたころの事、三越のワンマン社長の岡田さんが、金100万円の小切手を切って、ニコニコ箱にポイと投入したのは驚きましたね。ニコニコの新記録ではないでしょうか。

もっともその後岡田社長は、独断専行経営のためか、株主総会で社長を罷免されました。その時、彼の発した言葉「何故だ?」は流行語になりました。



● 8月度出席報告

分区	クラブ	出席率 (%)	8月末 会員数	首比増減	8月末 女性会員数	例会数
徳島第Ⅰ分区 10 RC	徳 島	90.00	80	5	5	4
	徳 島 東	72.06	59	0	2	2
	徳 島 北	77.68	31	2	6	4
	徳島プリンス	65.45	78	0	11	2
	阿 南	65.98	52	0	5	5
	阿 南 南	84.72	50	0	0	3
	小 松 島	82.46	19	1	0	3
	小松島南	53.62	23	0	0	3
	阿南中央	63.50	20	0	4	3
	徳島眉山	54.17	13	0	1	4
徳島第Ⅱ分区 11 RC	阿波池田	84.13	41	-1	0	3
	御 所	62.16	24	-1	4	3
	鴨 島	77.19	46	0	4	4
	鳴 門	73.26	44	0	3	4
	鳴門中央	72.80	37	0	2	4
	徳島中央	61.11	27	2	4	4
	徳 島 南	54.05	37	0	3	1
	徳 島 西	86.02	33	1	4	3
	脇 町	76.74	43	1	1	3
	阿波徳島	39.13	23	0	1	2
	美 馬	—	25	0	2	—

分区	クラブ	出席率 (%)	8月末 会員数	首比増減	8月末 女性会員数	例会数
高知第Ⅰ分区 7 RC	安 芸	89.47	20	0	2	1
	中 芸	61.54	13	0	0	3
	香 長	75.00	10	0	0	2
	高知中央	61.11	46	0	0	1
	高 知 東	100.00	54	1	8	4
	高 知 南	94.20	83	0	13	1
	高知ロイヤル	86.96	24	0	3	2
	高 知	82.84	93	4	14	2
高知第Ⅱ分区 8 RC	高 知 西	84.06	73	-1	2	1
	高 知 北	79.65	33	1	3	4
	中 村	78.70	54	1	6	4
	四 万 十	50.00	12	0	2	4
	仁 淀	67.27	19	0	2	3
	宿 毛	56.38	27	0	0	4
	須 崎	43.75	16	0	0	1

分区	クラブ	出席率 (%)	8月末 会員数	首比増減	8月末 女性会員数	例会数
愛媛第Ⅰ分区 9 RC	今 治	100.00	55	2	3	3
	今 治 北	—	22	0	1	—
	今 治 南	100.00	65	-2	0	4
	伊予三島	—	36	1	1	—
	川 之 江	—	49	0	0	—
	新 居 浜	—	69	2	2	—
	新居浜南	82.76	16	2	3	2
	西 条	—	26	0	0	—
	東 予	95.24	30	2	1	3
愛媛第Ⅱ分区 11 RC	北 条	81.82	11	0	0	4
	伊 予	89.90	35	-1	0	3
	道 後	86.96	24	1	1	2
	松 山	69.12	70	2	4	1
	松 山 東	—	25	0	0	—
	松 山 北	79.25	27	0	0	2
	松 山 南	84.28	53	1	6	3
	松 山 西	—	23	0	2	—
	大 洲	70.55	38	1	4	4
	宇 和 島	76.67	20	0	1	3
	八 幡 浜	86.76	25	1	0	3

分区	クラブ	出席率 (%)	8月末 会員数	首比増減	8月末 女性会員数	例会数
香川第Ⅰ分区 10 RC	さ ん き	91.23	19	1	0	3
	東かがわ	85.71	24	0	3	1
	小 豆 島	87.65	29	0	1	3
	高 松	100.00	89	2	8	3
	高松中央	95.45	37	0	0	4
	高松グリーン	91.09	37	0	3	3
	高 松 東	100.00	46	1	3	3
	高 松 北	88.40	79	0	7	4
	高 松 西	62.96	46	-1	2	3
	高 松 南	83.44	61	4	3	5
香川第Ⅱ分区 8 RC	観 音 寺	88.10	42	0	4	4
	観音寺東	91.35	27	0	5	4
	琴 平	88.10	14	0	0	3
	丸 亀	75.64	59	0	4	3
	丸 亀 東	80.49	41	1	3	4
	坂 出	92.95	39	1	1	4
	坂 出 東	76.54	75	0	11	4
	善 通 寺	87.82	35	0	0	5

	出席率 (%)	8月末 会員数	首比増減	8月末 女性会員数	例会数
74RC 合 計	78.45	2,900	37	204	298

受賞者一覧

米山功労者



井上俊裕
徳島南RC

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



阿部榮次
徳島南RC



米山徹朗
松山西RC

ポール・ハリス・フェロー



井上俊裕
徳島南RC



小倉早織
松山西RC



IMAGINE
ROTARY





ガバナー月信編集委員会からのお知らせ

今年度よりガバナー月信は印刷冊子の配布に代えてネット配信となります。
ガバナー事務所HPにアクセスしていただき月信の閲覧及びダウンロードをお願いします。又、ロータリアン随想をロータリー暦65年のPG太田英章先輩に御願いしております。12回にわたり連載の予定です。
尚 ガバナー事務所HPアドレスは次の通りです。

<http://www.rid2670gov22-23.jp>

I N F O R M A T I O N

● 物故会員の連絡について

クラブ名、氏名、逝去年月日と顔写真
(お名前がわかるようにお願いします)をお送りください。

● 出席報告について

毎月最終例会後、翌月15日までにガバナー事務所へメール
またはFAXしてください。

● 受賞者紹介について

ホームページ上の受賞者一覧にクラブ名、氏名を入力の上、
写真も氏名がわかるようにお送りください。

● クラブの行事や活動状況などについて

原稿と、出来るだけ写真を添えてメールでお送りください。

送り先は、ガバナー事務所まで

国際ロータリー第2670地区 ガバナー事務所

E-mail : info@rid2670gov22-23.jp

国際ロータリー第2670地区ガバナー月信編集委員会 地区代表幹事：丸井 一馬／担当幹事：真屋 正明

〒761-8071 香川県坂高松市伏石町2034-1 TEL. 087-802-8045 FAX. 087-802-8046 E-mail : monthly@rid2670gov22-23.jp

